

腎生検パス 入院診療計画書

NPY102

患者ID

主治医

病名

説明日

患者氏名

(性別)

担当医

管理栄養士

症状

生年月日:

(年齢)

看護師

特別な栄養管理の必要性

□事前検査による異常所見
□患部の自覚症状

病棟(病室)

薬剤師

□有 □無

(倦怠感・血尿)

月日	入院日・前日	検査前・中	検査後
	/	/	/
患者目標	不安なく検査を受けることができる		検査後合併症を起こさない
治療 処置 注射 (内服)	現在使用している薬をすべて確認します(現在中止している薬も含む) 入院中に使用する薬について説明します アレルギーの有無等を確認します 検査前の薬は(量の水で内服します)を少	点滴を開始します 自動血圧計、心電図モニターを装着します	
検査	必要に応じて行います		
食事	常食(必要に応じて治療食)です	検査前: 食事を摂取することはできません	検査30分後から水分(水・お茶のみ)を摂取することができます 検査1時間後から食事が開始となります (寝たまま食べます)
排泄	制限はありません	検査前に尿の管を入れます	排便はベッド上で便器を使用します
清潔	シャワー浴ができます (必要な場合はお手伝いをします)	タオルで体を拭くことができます (必要な場合はお手伝いをします)	
活動 (安静度)	制限はありません	検査中はベッドにうつ伏せに寝て動けません	朝までベッド上で過ごします (詳細は説明で)
説明 (指導)	入院生活や検査について説明します 義歯・補聴器があるかを確認します ネームバンドを装着します 検査場所は病室とは異なる場合があります	病衣に着替え、弾性ストッキング(血栓を予防する靴下)を着用します 装身具(眼鏡・時計・義歯・指輪等)を外します 検査中に痛みがある・気分が悪いなどの症状がある場合はお知らせください	検査終了後から6時間 針を刺した場所に重りをあてて、仰向けで過ごします(寝返りはできません) 6時間後 重りを取った後は朝までベッド上で過ごします ※痛みが強い時や、気持ちが悪い時など、異常を感じた時は、すぐにお知らせください
その他		ご家族の方は病棟の食堂にてお待ちください	

※転倒転落・せん妄リスクが生じる場合は、適宜観察し対応させていただきます。

上記のとおり説明を受けました

年 月 日

※上記の内容は状態によって変更する場合があります。変更の際は、その都度お伝えします。

注1) 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得るものである。

説明を受けた人:

続柄

注2) 入院期間については、現時点で予想されるものである。

(本人・家族)

()

腎生検パス 入院診療計画書

NPY102

患者氏名

(性別)

患者ID

月日	検査後1日目	検査後2~3日目	検査後4日目	退院日
	/	/ ~ /	/	/
患者目標	検査後合併症を起こさない			
治療 処置 注射 (内服)	医師が診察します 医師の指示により安静解除、点滴が終了となります(終了時、針を抜きます)			退院時に処方がある場合は、薬剤師からお渡しします(不在の場合には看護師からお渡しする場合もあります) ネームバンドを外します 体温計を回収します 退院後の過ごし方、次回外来について説明をします 次回の外来予約票と診察券をお渡しします
検査	血液検査があります			
食事	常食(必要に応じて治療食)です 			
排泄	医師の指示により尿の管を抜き、トイレを使用します	制限はありません	会計担当者が、お部屋へ伺います(開院日) 会計の説明を聞いてからの退院となります (状況によっては、多少お待ち頂く場合がございます)	
清潔	タオルで体を拭くことができます (必要な場合はお手伝いをします)		シャワー浴ができます	
活動 (安静度)	医師の診察後から歩行ができます 安静解除後は、病棟内でお過ごしください	制限はありませんが、なるべく病棟内で口 お過ごしください		
説明 (指導)	気分が悪くなるなど異常を感じた時はすぐにお知らせください		退院後の生活について説明します	
その他				

※転倒転落・せん妄リスクが生じる場合は、適宜観察し対応させていただきます。

※上記の内容は状態によって変更する場合があります。変更の際は、その都度お伝えします。

注1) 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得るものである。

注2) 入院期間については、現時点で予想されるものである。

